

大体大「グッドコーチ養成セミナー。2024」前期

① 質の高いコーチを求める社会的な背景

学校教育の一環として中・高等学校で生徒の自主的、自発的な参加により行われる学校部活動は、少子化による学校統廃合や学級数の減少、指導者による体罰やハラスメント、学校の働き方改革の観点から改革が急がれる。日本の小・中学校教員の勤務実態は世界的にみても長時間であり、とりわけ中学校の要因は部活動指導である。2013年5月、文部科学省は「運動部活動での指導のガイドライン」を初めて示す。2018年3月、スポーツ庁はこれを内包して「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を示す。2020年9月、文部科学大臣は休日の部活動を地域に移行する地域部活動を発表し、部活動の指導を地域の人材に任せる方向性を公言した。スポーツ庁は2022年6月、運動部活動の地域移行に関する検討会議提言を取りまとめて、12月にスポーツ庁と文化庁が「学校部活動および新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を示し、地域部活動を新たな地域クラブ活動と言い換えて社会教育の一環とした。2023年4月、中学校の改革が始まった。これからの学校部活動のコーチングには生徒指導はもとより、インクルーシブ教育やICT教育の素養も求められる。

② セミナーの目的とプログラム構造

上述の問題の解消に向けて大阪体育大学は、誰もがスポーツを楽しめるように近未来のスポーツ振興のため、高等教育機関としての社会的な使命を強く感じている。そのため、現行「部活動」の意義に鑑み、スポーツ・体育・教育を専門とする本学に在籍する学生から希望者を募り、部活動指導員・外部指導者・学生ボランティアとして運動部活動の指導者を養成することを2019年度後期に開始したが、コロナ禍により実質的には2021年度からとなった。日本スポーツ協会が提唱する生涯を通して学び続ける指導者としてコーチング、ティーチングが実践できる「グッドコーチ」の養成を目指す。グッドコーチとは、スポーツ医・科学の知識・技能を身に付けていることはもとより、スポーツの意義と価値を理解した上で、スポーツとは何か、何のためにスポーツ指導をしているのかを常に自分自身に問いかけ、成長し続けるスポーツ指導者のことである。この養成システムは、教職を志す学生のキャリア形成はもとより、学校部活動や地域クラブ活動の持続可能な運営体制を整える社会課題に貢献する。

プログラムは、①本学教育課程の科目履修、②文部科学省が例示する「部活動指導員に対する研修内容(例)」の「学校設置者等において実施する研修」13科目、日本スポーツ協会の「コーチのための『モデル・コア・カリキュラム』作業報告書」を踏まえた本学独自の複数講義・演習(理論編)、③「競技別の指導者研修」技術・実技・演習(技術編)から構成される。スポーツ哲学・スポーツ心理学、学校教育学、トレーニング法、競技規則の理解、審判法などによるハイフレックス形式のプログラム構造となっている。

③ 質保証とキャリア形成上の意義

一定の基準に到達した学生に「修了証」を発行する。この証書は、学校部活動や地域部活動のスポーツ競技種目の指導者(グッドコーチ)として、本学が学生の資質を担保するミニマムスタンダードであり、国、自治体の教育委員会や学校、学校法人、地域スポーツ団体で学生が活動するときの基礎条件となる。

体育・スポーツ・教育系の本学の学生にとって、未来の職業・職種、生き方を考える上で、教員採用試験の受験者は教育実習以外に学校教育の現場での経験値を増して職業選択の機会となること。グッドコーチングの修練は教師教育に通じ、学校教育におけるティーチングの妥当性や卓越性の基盤ともなる。また、地域総合型スポーツクラブや民間スクールでの指導経験や培われた人間関係はその後の人的・社会的資源となり、キャリア形成において有益性が高い。

これにより、学生のニーズと学校・地域社会のニーズをマッチングさせながら、グッドコーチングを実践する学生を紹介するシステムは、相互利益および社会の課題解消に資する。

2024.04.22

4 講座と学修イメージ

運動部活動の指導においてポテンシャルの高さを誇る本学の学生が、グッドコーチとしての資質を磨き、能力を段階的に獲得・伸長していくため、次項⑤を含む以下の養成システムを本学に設置する。事務局として対外的な事項を庶務部に、学内学生対応の事務局をキャリア支援部の教職支援センターに置く。このシステムとプログラムは、スポーツ庁より2019～20年度「運動部活動改革プラン」事業を受託して研究開発した項目が基礎となる。

養成プログラム

グッドコーチ養成セミナー（理論編）

- ・文科省「部活動指導員に対する研修内容」13科目
- ・大阪体育大学独自の8科目（日本スポーツ協会「コーチのための『モデル・コア・カリキュラム』対応科目を含む）

スポーツ競技種目別の指導法（技術編）

- ・競技種目の経験がない指導者向けに動画コンテンツ（技術指導）を提供

大阪体育大学カリキュラム授業科目の履修

- ・当該学生がこれまで履修した運動部活動に関連する科目の単位取得履歴の確認

No.	文部科学省「部活動指導員に対する研修内容（例）」に基づく本学の研修科目
1	部活動指導員制度の概要（身分、職務、勤務形態、報酬・費用弁償、災害補償）
2	学校教育及び学習指導要領
3	部活動の意義及び位置付け
4	服務（校長の監督を受けること、生徒の人格を傷つける言動や体罰が禁止されること、保護者等の信頼を損なうような行為の禁止等）
5	生徒の発達段階に応じた科学的な指導
6	顧問や部活動を担当する教諭等との情報共有
7	安全・障がい予防に関する知識・技能の指導
8	学校外での活動（大会・練習試合等）の引率
9	生徒指導に係る対応
10	事故が発生した場合の現場対応
11	女子生徒や障がいのある生徒などへの配慮
12	保護者等への対応
13	部活動の管理運営（会計管理等）

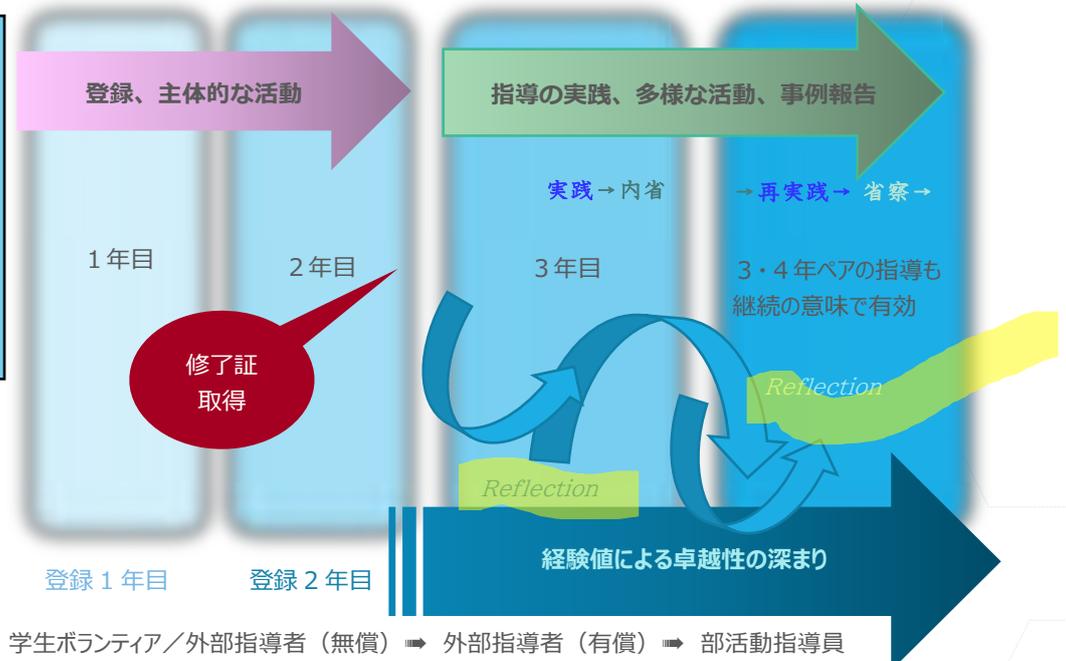
No.	大阪体育大学独自のスポーツ科学・学校教育に関する科目（2023～24年度の場合）
1	「スマートコーチ」、「AIスマートコーチ」、スケジュール管理、活動日誌のアプリケーション活用法
2	ジュニアユースサッカークラブと中学校サッカー部の新たなシステムづくりを知るシリーズ
3	高校バレーボール部活動をコーチングする地域指導者の実際を知る、地方自治体と部活動改革
4	体罰・ハラスメントの根絶に向けて法的な見方・考え方、ゲームパフォーマンス分析
5	スポーツマネジメント、スポーツマーケティング、熱中症、コーチング、発育発達、バイオメカニクス
6	中学校の理解、保健室との連携、スポーツ倫理、運動部活動とメンタルヘルズ、部活動におけるICT活用
7	教育・体育・スポーツ指導者として資質・能力の開発（学内外の講師）

2024.04.22

⑤ システム登録・活動イメージ

2019年度後期～23年度までの修了生累計 19人

ティーチング・コーチングの基礎・応用(指導者としての「資質・能力」修得、更新、開発)
グッドコーチ活動(理論と実践の往還・融合、教育観・指導観の醸成)



- ※ このセミナーは、月曜 5 限に隔週開催し、期末に情報交流会の開催や修了証を発行する。
- ※ 部活動の引率者として競技大会の帯同審判に対処するため、各種競技団体・協会が行う講習などで最新の競技規則を理解した公認審判員の資格を保持していることが望ましい。

⑥ 相談・サポート・運営管理体制

担当教員： 藤本 淳也 (B 棟 308) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
土屋 裕睦 (B 棟 328) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
成瀬 雅巳 (B 棟 404) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
小林 博隆 (R 棟 203) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
滝沢 洋平 (R 棟 202) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
中尾 豊喜 (B 棟 402) goodcoach.users@ouhs.ac.jp

事務担当： スポーツ局 河島 晋太郎 (中央棟 6 階) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
教職支援センター 山本 義人 (中央棟 2 階) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
内田 聖司 (中央棟 2 階) goodcoach.users@ouhs.ac.jp
庶務部 龍 勇紀 (中央棟 6 階) goodcoach.users@ouhs.ac.jp

登録は
Google
Classroom
クラスコード
plsjzpj

- ※ 活動に関する相談・サポート、資料の提供など常時可能。事前に e メールや電話等で連絡が必要。相談内容に応じて本学教員の専門性によりコーチング方法や競技規則の解説等のアドバイスを受けることができる。

2024.04.22

7 2024年前期 日程・テーマ

日時	方法	教室：C208	テーマ・講師	※ 白抜き番号回は、本学独自内容
全学生に告知	Gメール		教職支援センターよりGメール配信(4/3)、参加申込期間(4/3～4/21)	
4/1	Gメール		前期企画を既登録者・在籍修了証保持者にGoogle Classroomで周知)中尾	
4/22(月)5限	対面		16:20～16:30 前期開講式(登録確認と自己紹介) 参加申込(登録)は、3ページ記載のGoogle Classroomのクラスコードにアクセス。 参加をもって、SB社の実証実験・モデル開発を実践する学生コーチに推荐する。 ① 学外講師【大会議室】(16:30～18:00)「スマートコーチ、AIスマートコーチのアプリ活用法と可能性を探るデスカッション」(ソフトバンク本社、阿部飛雄馬氏ほか)	
5/13(月)5限	対面		② 学外講師【大会議室】「これからの部活の安心安全な連絡体制・スケジュール管理」(アスフィール社、山本周平・伊藤晋平氏)	
5/27(月)5限	対面		③ 学外講師【大会議室】 「体罰・ハラスメント根絶に向けて法的見方・考え方」仮題(大阪弁護士会、坂房和氏)	
6/10(月)5限	対面	[C208]	④ 学内講師を予定(16:20～、約40分間) ⑤ 「安全・障害予防に関する知識・技能の指導」(崎濱先生)(17:10～、約40分間)	
6/24(月)5限	対面		⑥ 学外講師【大会議室】 「高校バレーボール外部コーチの実際」仮題(外部指導者、西谷明氏)	
7/1(月)5限	対面		⑦ 学外講師【大会議室】 「Jr.ユースサッカークラブと中学サッカー部のシステムづくりを知るⅠ」仮題(堺市立野田中学校教諭、朝比奈優氏)	
7/8(月)5限	対面		⑧ 学外講師【大会議室】 「Jr.ユースサッカークラブと中学サッカー部のシステムづくりを知るⅡ」仮題(堺市立野田中学校教諭、朝比奈優氏)	
7/22(月)5限	対面		⑨ グッドコーチング事例の交換・交流会 前期活動のまとめと後期への展望 17:30～ 前期閉講式(修了証)	
2024年度 後期企画	Realで 検討中		「部活動改革の現状と課題、指導者への期待」仮題(大阪府教育庁)予定 「地域における少年サッカークラブのコーチング」仮題(前川氏)予定	

2024年4月22現在

- ※ 新規登録者は「A票」を作成し、指導中は「B票」を作成し省察➡ 中尾に送信
- ※ 「C票」・「D票」は、連携協定を結ぶ自治体や法人等の担当部署に発送
- ※ 登録学生の参加状況に鑑み、部活動指導員として自治体・学校法人に紹介
- 登録・受講料➡ 2024年度は無料
- 相談・技術編視聴の希望者➡ 事務局 goodcoach.users@…に申込む
- 保険➡ 学生の活動に応じ、自治体やクラブ等が保険(スポーツ安全協会)に加入する

大阪体育大学 2024©

